

令和3年度 白鳥保育園 自己評価の公表について

保育士等が、保育の質の向上を図る為実施した自己評価を基に、園全体の評価として取りまとめましたので公表します。

園全体の評価

令和3年度の評価

新型コロナウイルス感染症が1年間収束することがなく、常時感染拡大予防対策を徹底し、その都度、保育計画を変更しながらの保育実施となった。感染者もなく無事に過ごせたこと評価したい。親子行事がほとんどできず、唯一運動会だけは、参加人数制限とプログラムを縮小し時間短縮で実施する事ができた。但し0歳児と1歳児については、コロナ禍の中なので参加なしで実施。他の行事を実施する事ができなかったことが残念でした。保育園内でも全体の合同保育の行事ができず、寂しい1年でしたが、各クラスで保育を工夫しながら、保育園生活を楽しませることができた。

令和3年度の課題

- ・ 不審者侵入時の避難訓練が実施されていない。
- 緊急事態宣言期間中や、蔓延防止期間等があり、子ども達の人数も揃わず全体で食事活動を取り組むことが難しい状況だった。
- ・ 幼児体育3, 4, 5歳児の実施だったが、子ども達の運動機能の低下が気になる為、令和4年度からは、2, 3, 4, 5歳児にしてはどうか？

令和4年度の改善点

- ・ 保育士の事務量軽減を図るためのICTの内容を変更
- ・ 園内研修にて本園・分園との交流を図る。
- ・ 保護者支援として本園は令和3年の運動会はコロナ感染予防対策をしながら、ミニ運動会を行ったが、分園は人数削減の為、中止になった。今年度は2部に分けて実施していきたい。

総 評

- ・ 新型コロナウイルス感染症感染拡大予防対策を強化し、保護者にも市や県からのお知らせ文書を一斉配信で周知したこともあり、一度の休園で済ませることができた。